

会員会社紹介

東日本電信電話株式会社

ITイノベーション部 技術部門
八巻 城



<会社概要>

最近の情報通信市場では、クラウドサービスやAI、ビッグデータ、IoT等の技術の進歩による新たなサービスの登場を通じて、人々の生活に幅広い変化が起きています。このような事業環境に対応するため、NTT東日本グループでは、これまでの「回線事業」から「サービス事業」を中心とした収益構造への転換という中長期的な目標に向け、“変革の3本柱”として、「ビジネスユーザ市場の攻略」「光コラボレーションモデルの推進」「経営効率化・生産性向上」を掲げ活動しています。

<職場における取り組み紹介>

私の職場では、標準化活動のほか、NTT研究所や各大学、社外団体との連携推進、知的財産権の取得維持といった活動を行っています。ここでは最近の取り組みから、分野の異なる二つのトピックスをご紹介します。

一つ目は、「働き方改革」の一環として最近社内でも活用を始めた分身ロボット“OriHime”の紹介です。このロボットは、在宅勤務者に代わって職場に置かれる分身ロボットで、在宅勤務者の眼となるカメラ、耳となるマイク、口となるスピーカ、感情や動作を表現する腕等を備えており、テレワーク推進に活用しています。実際に私の同僚が在宅勤務を行う際に、この“OriHime”を活用して、お互いがすぐ近くにいるよ



NTT東日本 初台本社ビル

うな雰囲気でのコミュニケーションをとりながら業務をすすめています。

二つ目は、「NTT東日本グループ環境目標2030」の紹介です。NTT東日本グループでは、人と環境が調和する未来をめざし、2030年に向けた環境目標を制定しています。達成目標の1つに、「私たちは、社会のCO2削減貢献量を自社排出量の10倍以上にします」という目標があります。チャレンジングな目標ですが、インターネット接続サービスを使った新たなICTサービスの創出などにより、社会のCO₂排出量を大きく減らすことに挑戦して参ります。

最後に、NTT東日本グループがめざすのは、事業活動を通じて豊かな社会を実現し、その持続的な発展に寄与していくことです。そのためにも、これからもTTCの活動と歩調を合わせながら、ブロードバンド環境の充実とインターネット接続サービスのさらなる利用層拡大に努め、ICT活用による少子高齢・低炭素社会への対応や働き方改革といった、我々が直面する社会の様々な課題解決に貢献していきたいと思ひます。